



林道を駆け抜け、ヒグマの存在を実感 占冠村ヒグマライドで野生に触れる

7月9日（土）、占冠村サイクルツーリズム推進実行委員会主催のガイドツアー「占冠村ヒグマライド」が開催され、村外から11人が参加しました。

同委員会のメンバーである門間敬行さんにガイドされ、タンネナイ林道を自転車で駆け抜けました。道中でヒグマのフンやフキを食べたと思われる食痕、立木に付けられた爪痕など、ヒグマの存在を確認できる多くの痕跡を発見し、その都度ヒグマの習性などについて門間さんから説明がありました。

林道を楽しんだ後は双民館に移動し、役場林業振興室の浦田野生鳥獣専門員から、ヒグマの生態や社会との関わりについて説明があり、広場でヒグマ撃退スプレアの噴射を体験するなど、内容がコアで勉強になるツアーでした。



クラブメッド北海道トマムで 特別なひとときを

7月11日（月）、クラブメッド北海道トマムからの招待で、トマム保育所の園児たちがおもてなしを受けました。

園児たちは、空中ブランコや大きなトランポリンなどのアクティビティに大はしゃぎ。たくさんのお菓子やジュースも用意されていて、いつもとは違うリゾート気分を満喫しました。

お出迎えからお見送りまで明るくハイテンションで対応してくださったスタッフの皆さん、とても楽しく、そして特別なひとときをありがとうございました。



占冠村民 スポーツレクリエーション大会

☆ 成 績 ☆

◎ ゴルゲート

優 勝	占冠市街行政区
準優勝	千歳行政区
3 位	占冠第一行政区

◎ 世代間交流

優 勝	宮下行政区
準優勝	千歳行政区
3 位	トマム行政区

7月3日（日）、占冠中央小学校グラウンドで、占冠村民スポーツレクリエーション大会が3年ぶりに開催されました。心配されていた天気も崩れることはなく、予定通りすべての競技を行うことができました。

コロナ禍のため、綱引きやリレーといった一部の競技を実施しないなど、さまざまな制約がある中での開催となりましたが、多くの村民の参加があり、幼児からお年寄りまで幅広い世代が和気あいあいと交流を図りながら競技に取り組み、盛況のうちに大会は幕を閉じました。

村民の皆さん、ご参加ありがとうございました。コロナ禍に負けず、来年もまたこの場所でお会いしましょう！